日本史授業プリント古代８(016)　奈良時代の政治と経済（後）

３年　　組　　番　　.

※□は天皇、≪　≫は政権担当者

1孝謙　749～58　聖武と光明子の娘　初の女性皇太子→即位(749)→聖武は上皇、光明子は皇太后に

749．寺院の墾田制限を規定…貴族に比べてはるかに広大

2752．東大寺3大仏開眼供養…4菩提僊那(ぼだいせんな)(インド出身の僧 736.唐より来日)が「開眼」

※玄昉…筑紫観世音寺へ左遷(745)　吉備真備…九州へ左遷(750)→遣唐使(752-753)→九州へ(754-764)

橘諸兄…引退(756)翌年没　聖武…756年没。

≪5藤原仲麻呂≫6南家出身(武智麻呂の次男)7光明皇太后の信任

8紫微中台(しびちゅうだい)(皇太后のための機関)と中衛府(天皇の警護)の長官

a 9儒教政治　<例>正丁の年齢を１歳繰り上げ、老丁年齢の１歳繰り下げ、雑徭日数の半減など

b 10養老律令の施行(757)…藤原氏の権威強調

c 11橘奈良麻呂の変(757)→事前に察知して弾圧　多数の貴族が処分

……諸兄の子　大伴・佐伯氏らと反藤原氏で共謀　拷問死(？)

12淳仁　758～64　天武の孫　仲麻呂の縁者→擁立　☆保良宮(近江国)を造営

d 唐風政策　<例>藤原仲麻呂→13恵美押勝と改名

14官職も唐風に改名　<例> 押勝は太保(右大臣)から 15太師(太政大臣)へ

760．光明皇太后没→孝謙上皇と淳仁天皇の不和、道鏡の台頭　→勢力を失う

764．16恵美押勝の乱…孝謙側に破れ、仲麻呂一族は滅亡

17称徳　764～70　☆孝謙上皇が重祚　淳仁は淡路島へ流罪

≪18道鏡≫法相宗の僧　天皇の寵愛(ちょうあい)　19太政大臣禅師→20法王

a 仏教政治　<例>21西大寺創建　22百万塔の寄進

765．加墾禁止令…23寺院(と農民)以外の開墾禁止

b 24宇佐八幡宮神託事件(769)…「道鏡を皇位に」という神託？

→25和気清麻呂らにより阻止

※770．天皇没　→道鏡、26下野薬師寺(しもつけのやくしじ)へ左遷

27称徳　770～81　28藤原百川(ももかわ)(29式家)・30永手(北家)らが擁立

天智の孫　聖武の娘を皇后、その子を皇太子に→のち流刑に

律令政治の再建…官職の整理、地方政治の粛正

772．加墾禁止令を廃止　→面積制限撤廃　→31初期荘園(32墾田地系荘園)の発達

東北…33蝦夷蜂起の多発　<例>34伊治呰麻呂(これはるのあざまろ)の乱[780]　→桓武朝へ

初期荘園の成立と特色

※荘(庄)…本来は 開墾のために現地に設けられた建物(別宅・倉庫)のこと

時　期　[35]８～９　　世紀

領　主　東大寺などの[36]大寺院が中心→大規模開発・直接経営…中央から[37]荘官を派遣

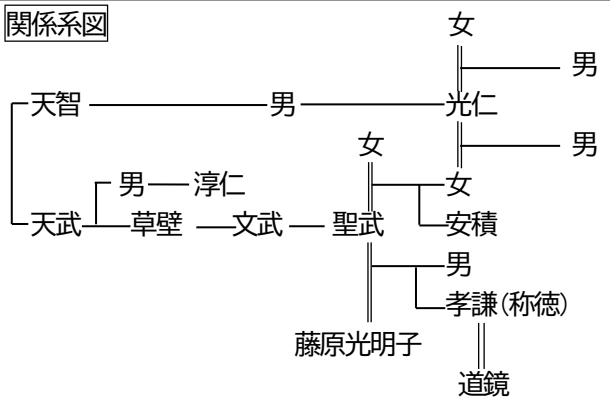
<例>東大寺領[38]越前国道守(ちもり)荘(絵図面が残る)

労働力　(ａ)[39]家人や奴婢　　(ｂ)[40]付近の班田農民の賃租　　(ｃ)[41]浮浪　　農民

課　税　[42]原則として輸租

限　界　[43]国家の保護(国司・郡司の協力)が必要→律令国家の衰退により[44]１０世紀頃には荒廃

関係系図



時代順問題　<センター2013年Ｂ本試験より>

Ⅰ③橘奈良麻呂らが藤原仲麻呂の打倒をめざしたが，事前に発覚して失敗した。藤原仲麻呂

Ⅱ②玄昉と吉備真備の排斥を唱えた藤原広嗣が大宰府で反乱を起こしたが，鎮圧された。橘諸兄

Ⅲ①左大臣長屋王が，謀反の疑いをかけられ，自殺に追い込まれた。長屋王

日本史授業プリント古代８(016)　奈良時代の政治と経済（後）

３年　　組　　番　　.

※□は天皇、≪　　≫は政権担当者

1＿＿＿＿ 749～58　聖武と光明子の娘　初の女性皇太子→即位(749)→聖武は上皇、光明子は皇太后に

749．寺院の墾田制限を規定…貴族に比べてはるかに広大

2752．東大寺3大仏開眼供養…4菩提僊那(ぼだいせんな)(インド出身の僧 736.唐より来日)が「開眼」

※玄昉…筑紫観世音寺へ左遷(745)　吉備真備…九州へ左遷(750)→遣唐使(752-753)→九州へ(754-764)

橘諸兄…引退(756)翌年没　聖武…756年没。

≪5藤原＿＿＿＿≫6南家出身(武智麻呂の次男)7光明皇太后の信任

8紫微中台(しびちゅうだい)(皇太后のための機関)と中衛府(天皇の警護)の長官

a 9儒教政治　<例>正丁の年齢を１歳繰り上げ、老丁年齢の１歳繰り下げ、雑徭日数の半減など

b 10養老律令の施行(757)…藤原氏の権威強調

c 11＿＿＿＿＿＿の変(757)→事前に察知して弾圧　多数の貴族が処分

……諸兄の子　大伴・佐伯氏らと反藤原氏で共謀　拷問死(？)

12＿＿＿＿ 758～64　天武の孫　仲麻呂の縁者→擁立　☆保良宮(近江国)を造営

d 唐風政策　<例>藤原仲麻呂→13＿＿＿＿＿＿と改名

14官職も唐風に改名　<例> 押勝は太保(右大臣)から 15太師(太政大臣)へ

760．光明皇太后没→孝謙上皇と淳仁天皇の不和、道鏡の台頭　→勢力を失う

764．16恵美押勝の乱…孝謙側に破れ、仲麻呂一族は滅亡

17＿＿＿＿ 764～70　☆孝謙上皇が重祚　淳仁は淡路島へ流罪

≪18＿＿＿＿≫法相宗の僧　天皇の寵愛(ちょうあい)　19太政大臣禅師→20＿＿＿＿

a 仏教政治　<例>21西大寺創建　22百万塔の寄進

765．加墾禁止令…23寺院(と農民)以外の開墾禁止

b 24宇佐八幡宮神託事件 (769)…「道鏡を皇位に」という神託？

→25＿＿＿＿＿＿らにより阻止

※770．天皇没　→道鏡、26下野薬師寺(しもつけのやくしじ)へ左遷

27＿＿＿＿ 770～81　28藤原＿＿＿＿(29式家)・30永手(北家)らが擁立

天智の孫　聖武の娘を皇后、その子を皇太子に→のち流刑に

律令政治の再建…官職の整理、地方政治の粛正

772．加墾禁止令を廃止　→面積制限撤廃　→31＿＿＿＿＿＿(32墾田地系荘園)の発達

東北…33蝦夷蜂起の多発　<例>34伊治呰麻呂(これはるのあざまろ)の乱[780]　→桓武朝へ

初期荘園の成立と特色　※荘(庄)…本来は 開墾のために現地に設けられた建物(別宅・倉庫)のこと

時　期　35＿＿＿＿＿＿世紀

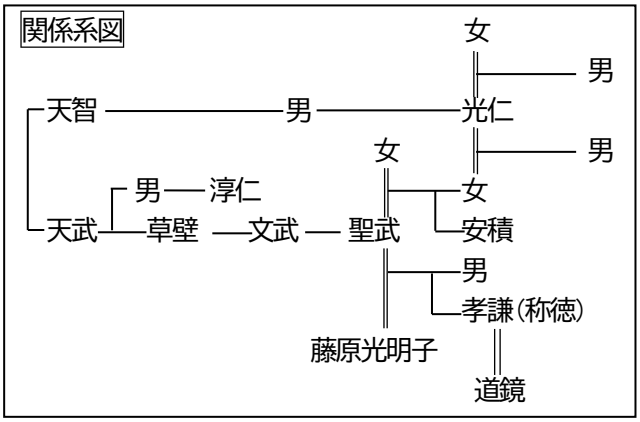
領　主　東大寺などの36大寺院が中心→大規模開発・直接経営…中央から37荘官を派遣

<例>東大寺領38越前国道守(ちもり)荘(絵図面が残る)

労働力　(ａ)39家人や奴婢　(ｂ)40付近の班田農民の賃租　(ｃ)41＿＿＿＿農民

課　税　42原則として輸租

限　界　43国家の保護(国司・郡司の協力)が必要→律令国家の衰退により44１０世紀頃には荒廃



時代順問題　<センター2013年Ｂ本試験より>

Ⅰ　橘奈良麻呂らが藤原仲麻呂の打倒をめざしたが，事前に発覚して失敗した。

Ⅱ　玄昉と吉備真備の排斥を唱えた藤原広嗣が大宰府で反乱を起こしたが，鎮圧された。

Ⅲ　左大臣長屋王が，謀反の疑いをかけられ，自殺に追い込まれた。